

千葉 ライフ・ライン ニュースレター No.253

【発行】千葉県テレビ伝道協力会
〒260-0021 千葉市中央区新宿 2-8-2 CCC ビル
TEL 043-247-3058 FAX 043-247-3072
E-mail: chiba@life-line.tv
ホームページ <https://chiba.life-line.tv/>
郵便振替；00110-8-579669
ゆうちょ銀行；〇一九店(当座)0579669

【協力】財団法人 太平洋放送協会(PBA)
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台
2-1 OCCビル
TEL 03-3295-4921 FAX 03-3233-2650
E-mail: mail@pba-net.com
ホームページ <http://www.pba-net.com>
でんわ世の光 03-3291-9061

み言葉に触れることのめぐみ

日本ナザレン教団五井教会牧師 永野 健一

およそ日本におけるプロテスタント教会の宣教が160年を越え、その中で、世界中でスペイン風邪(インフルエンザ)のまん延を1918~1921年に経験し、今、わたしたちはコロナウイルスのまん延の中に生かされています。

過去の記録を見ますと、スペイン風邪の日本での感染者数は23,804,673人で、死者数388,727人ということで、今のコロナウイルスの感染者数が508,344人、死者数9,393人(2021年4月末、ジョンズ・ホプキンス大学)と比較すると、スペイン風邪がどれほど大変であったかを思い知らされます。

わたしたちの教会でも、愛餐会等の教会での食事は取りやめ、コロナ対策を取りつつ、現在、礼拝を守っています。

しかし、一時は、教会での礼拝を休止し、各自自宅での家庭礼拝をお願いするなど、公同での礼拝が出来ない期間を経験しつつ、同時に、インターネットを通じた礼拝、オンラインでの礼拝という、これまで教会が経験することのなかった状況を今、生かされていることを思います。その中でまさに信仰の命綱とも言えるライフ・ラインの放送は、ただ一人で家庭礼拝をしなければならない方にとって、これまで以上に大きな信仰の支えになったことを思います。

もちろん、教会に共に集い、公同の礼拝を守ることができることは大きな恵みではありますが、しかし、それも本当に、神さまが与えてくださる祝福の時であることを再確認させられました。

いかに多くの主の恵みの中に居りながらも、主からいただいている恵みを過少に評価している自分に気づかされ、コロナ禍における信仰生活を続けるうえで、主の恵みをいただくためのひとつの手段として、テレビ伝道を覚えます。

今や、インターネットが普及し、多くの方がスマートフォンを手にするようになってなお、そうした技術に不得手な人は多く居ます。そうした人たちにとってライフ・ラインという、その時間にテレビをつければ、神のみ言葉にあずかることのできる事が、いかに大きな主の祝福であり恵みであるか、今更ながら考えさせられます。

様々な事情によって教会に行くことができない方々にとって、このライフ・ラインが果たす役割は大きなものがあります。これからも、ライフ・ラインの働きが主によって守られますよう、主の豊かな祝福をお祈りします。アーメン。

お茶の間に福音！

チバテレ土曜あさ7時、心やすらぐ30分「ライフ・ライン」

ご家族でお楽しみ下さい。

「千葉ライフ・ライン事務局」からの とれたてホットニュース

弟子たちはイエスに尋ねた。「先生。この人が盲目で生まれたのは、だれが罪を犯したからですか。この人ですか。両親ですか。」イエスは答えられた。「この人が罪を犯したのでもなく、両親でもありません。この人に神のわざが現れるためです。」(新改訳 2017 ヨハネ 9 : 3, 4)



1. 聖書通信講座受講生が受洗です。

聖書通信講座を受講された方が教会に出席するようになり、10月、このたび洗礼を受けられる連絡をいただきました。祈りが答えられ、主に感謝いたします。

このように千葉ライフ・ラインは地域教会のお役に立ちたいと願っております。

これからも、ご支援をお願いいたします。そして、教会の周辺の方々がライフ・ラインの番組を見てくださり、聖書通信講座を受け、ある日、求道者として教会を訪れることを願い、お祈りしてまいりますように。

2. 番組放映のため献金をお願いいたします

ライフ・ラインは伝道番組です。本年度もひたすら番組放映が続けられますよう、キリスト教未信者の方が番組を見られることが一番の願いです。出演者の証しとメッセージのテレビカメラの先におられる方への個人伝道が用いられるように放映を続けたいです。放送伝道のため、献金をお願いいたします。

3. ライフ・ラインCMを募集します。

ライフ・ラインで教会案内をしてみませんか。CM料金は、毎月、案内は1回4000円、教会案内と番組放映の維持の働きをいたします。

よろしく、お願いいたします。

お申込み、お問い合わせはホームページから、あるいは、090-6709-0726山本進、または事務局へ。

放送レスポンス状況

毎週放送のレスポンス

8月 千葉37通 (初めてお便り 5通)

聖書通信講座

1名が修了いたしました。感謝です。でも、しばらくお休みかと思えます。お祈りください。在主。(山本進)

<2022年10月の千葉ライフ・ライン祈禱会>

10月11日(火)午前10時半~12時 の予定
千葉クリスチャンセンター(CCC)ビル3F
グローリア足達会計事務所
(〒260-0021 千葉市中央区新宿2-8-2
連絡先 TEL 043-247-3058 事務局)

<奉仕とお交わり>

10月15日(土)午後1時から、千葉クリスチャンセンタービル3F、税理士法人グローリア足達会計事務所(Tel043-243-8001)でニュースレター発送を行います。お時間を見計らってご奉仕ください。

<8月のおたよりから>

(1週目)・羽鳥先生の放映すばらしかったです。最後の時にあのようなあかしができるとはなんとすばらしいでしょう。感動します。

(2週目)・我が家は仏教ですが、何か落ち着くので観ています！こちらのライフ・ラインに気づき見るようになったのも少し前でしたが、長年気になっていた聖書を開くようになって、コロナを通して、教会に通わなくても個々にもこのように神様が働きかけ感動くださり、学びの機会をくださっている気がしています。

(3週目)・とても素敵な放送をありがとうございます。そして為になりますし面白いです。ご縁がありましたら幸いです。Ask don't tell 印象深く聞きました。どの様な場合にも言える言葉ですね。自分に何が出来るのか？考えさせられました。

(4週目)・忠さんのソウルの原点に出会えた気がしました。

<あとがき> エリザベス女王が召されました。70年の在位でした。ウクライナ戦争で大揺れの世界です。今年中に決着することを願います。(山本)

【 祈 り 】 番組制作・必要の満たし・視聴者の増加とたましいの救いのために